

# 2023(令和5)年4月2日 養老 不破 醒ヶ井を訪ねる

梅花女子大 市瀬雅之先生

阪急茨木駅西口→竹田駅→養老SA →養老公園(昼食) →不破の関→醒ヶ井→竹田→阪急茨木駅解散



野や山の桜



道路の左前方に伊吹山



養老山地

## 養老公園



あれは濃尾平野です。



いにしへゆ  
人の言ひ来る  
老人の  
をつといふ水ぞ  
名に負ふ瀧の瀬  
大伴東人  
卷6-1034

多芸の行宮にて



たちつぼすみれ



蓮華草も満開



養老山地に沿って走る養老線

養老の滝から流れる川



濃尾平野



## 東山道(中山道)不破の関守屋敷跡



中山道道標



屋敷跡には句碑や歌碑などがありました

この上の三本杉に自害した大友皇子の頭部が葬られたとされています

## 資料館から眼下を見る



藤古川に架かる橋↑(中山道)  
(壬申の乱では、両軍がこの川を挟んで開戦。)

## 不破関資料館



黒血川↓

兵士の流血が川底の岩石を黒く染めた



自害峰 三本杉



新幹線↓





矢尻の池  
大友軍が水を求めて  
矢尻で池を掘った



沓脱石



この辺りに不破関庁舎の中心建物があった  
大海人皇子にまつわる沓脱石と兜掛石



兜掛石

関無くは  
還りにだにも  
打ち行きて  
妹が手枕  
巻きて寝ましを  
大伴家持  
巻6-1036

不破の行宮にて  
聖武天皇に從駕

## 醒ヶ井

醒井は加茂神社の石垣の下から湧き出した居醒清水を源流とする地藏川に沿って形成された中山道の宿場町



松尾寺  
明治時代の醒ヶ井小学校玄関



醒井郵便局 昭和48年まで使用  
大正4年(1915年)ヴォーリス建築事務所



中山道 醒ヶ井宿



桜花びらの中に梅花藻



賀茂神社鳥居の横の日本武尊像



パワースポット  
醒ヶ井地藏尊  
湧水スポット水汲み場



十王水、地藏川

地藏川にはハリヨが棲息し梅花藻が  
可憐な花を水中に咲かせる  
見ごろは7. 8月頃

伊吹山の神白猪が大氷雨を降らせたので  
うち惑わされ病気になる。  
(日本書記では大蛇)



## 加茂神社



熱病に倒れた倭建命(古事記表記)が加茂  
神社の門前の石垣の下から湧き出る名水  
居醒の清水(いさめのしみず)で傷を癒した

